

抗虫菌菌・抗菌周病エキス

■開発の経緯

ナタマメはマメ科ナタマメ属の植物で、古くから食用として利用されています。抗菌作用、抗炎症作用を有しており、膿を排泄することから口内炎や虫歯、虫刺されなどにも利用されています。アミノ酸だけからなる単体のタンパク質でナタマメだけに含まれる貴重な成分「コンカナバリンA」を含むことから免疫系の細胞への働きもあります。しかし、この植物には食物繊維が多く、有用成分の遊離が妨げられていました。そこで、オリジナル発酵法により、低分子かつ吸収性の高い新しいナタマメ発酵エキスをつくりました。



■表示名称

1. INCI

Canavalia Gladiata Seed Extract、Bacillus/Monascus/Houttuynia Cordata Leaf/Rice Bran Ferment Filtrate

2. 化粧品表示名

ナタマメ種子エキス、(バチルス／ベニコウジ菌)／(ドクダミ葉／コメヌカ)発酵液

3. 特許 第6241672号を利用

抗ウイルス作用を呈するエラグ酸誘導体及びその製造方法

■作用

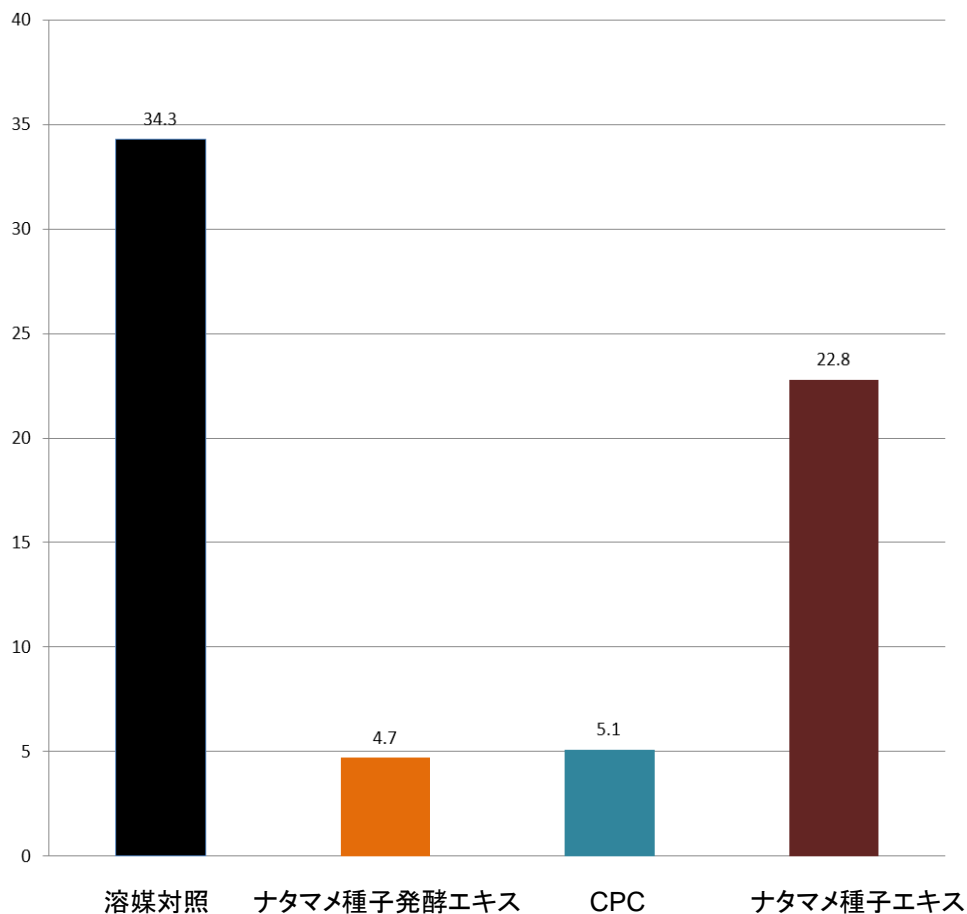
抗菌(虫歯・歯周病菌)作用
抗炎症作用

安定性 冷暗所にて2年間
添加物 BGなどの添加物は使用していません
安全性 ヒトによるパッチ試験で安全性を確認

抗虫菌菌・抗菌周病エキス

ヒト虫菌菌に対する働き／抗菌作用

ヒト虫菌菌 菌数(×1000 colonies)

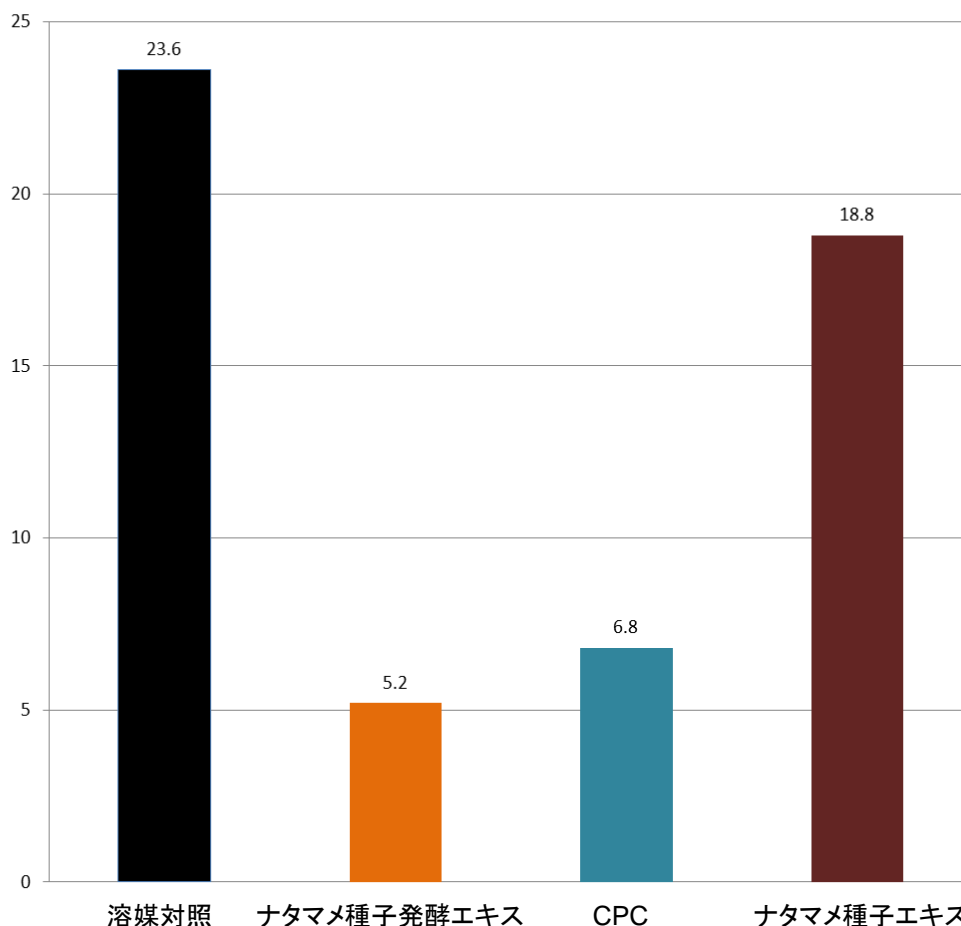


抗虫菌菌・抗菌周病エキス(ナタマメ種子発酵エキス)は、ヒト虫菌菌に対して抗菌作用を示しました。

抗虫菌菌・抗歯周病エキス

ヒト歯周病菌に対する働き／抗菌作用

ヒト歯周病菌 菌数(×1000 colonies)

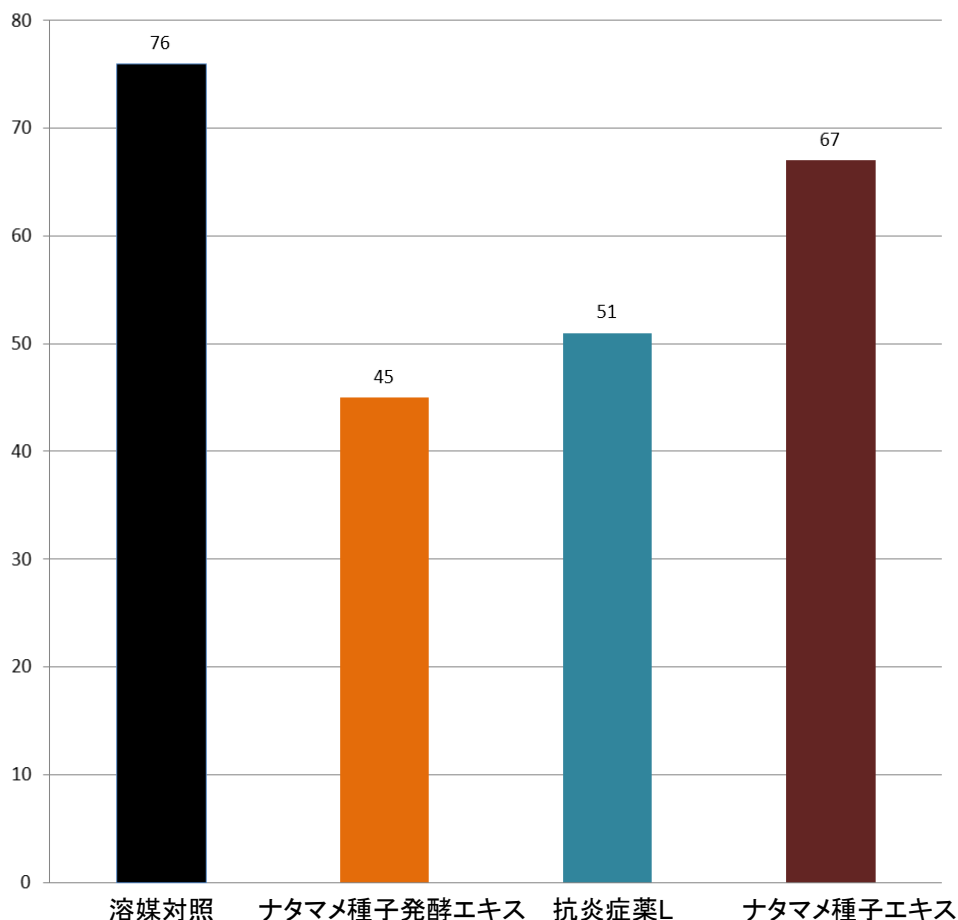


抗虫菌菌・抗歯周病エキス(ナタマメ種子発酵エキス)は、ヒト歯周病菌に対して抗菌作用を示しました。

抗虫菌菌・抗菌周病エキス

ヒト白血球する働き／抗炎症作用

ヒト白血球 炎症性プロスタグランジン量($\mu\text{g}/1000\text{ cells}$)



抗虫菌菌・抗菌周病エキス(ナタマメ種子発酵エキス)は、ヒト白血球の炎症性プロスタグランジン産生を抑制しました。抗炎症作用が期待されます。